第6節 愛媛県の主要気象災害一覧表

愛媛県における過去の気象及び地震災害については、西暦605年(推古13年)以降1974年(昭和49年)までは、愛媛県気象史料、愛媛県気象災害史及び防災気象要覧に詳しく記載されているので、本誌ではこの期間中は災害種別のタイトルのみとし、原文による表示と、1975年(昭和50年)以降の災害については若干の解説を付した。

表中,災害起年月日の新旧暦対照の表現は,1868年(明治元年)以前については旧暦と()内に 新暦を併記し,それ以降は新暦のみを記載してある。

解説中の単位は、死者、行方不明者、負傷者は人、床上・床下浸水は戸、田畑の流失・埋没、林野焼失等の面積はha、降水量はmm、風速はm/s、積雪はcm、気温はて、湿度は%で、これらの単位はすべて省略してある。

気象要素別災害分類

気象要素	気 象 災 害	関係する気象現象
風	風害(強風,塩風,乾風,竜巻など) 高潮 波浪 火災	台風,低気圧,不連続線,季節風
雨	豪雨,霖雨による浸水,洪水,山崩れ	台風,低気圧,不連続線,雷雨,梅雨
	早ばつ	大循環の変動
雪	豪雪,雪圧,雪崩,着雪	低気圧, 季節風
気 温	冷害,暖冬,酷暑,凍結害	大循環の変動,大気活動の中心
霜	凍霜害	移動性高気圧
湿度	火災,乾燥	気団,フェーン
日 照	寡照	天気
電気	落雷	雷雨

西暦 年号年月日	災害種別
605 推古 13	地震
627 推古 36	地震
639 舒明 11.12	風雨
684 天武 12.10.14(1	1.29) 地震
697 文武 1.閏12.7(1	.27) 飢饉
701 大宝 1.8.21(9.2	7) 大風
706 慶雲 3.閏1	飢饉
714 和銅 7.10.1(11.]	12) 大風
763 天平宝字 7	早ばつ
764 天平宝字 8	早ばつ
774 宝亀 5.6	飢饉
799 延暦 18.6 802 延暦 21	気候不順
	凶作
73.16 4.0	飢饉
73.51M 10.0	飢饉
901 延喜 1.1·25(2.21) 1063 康平 6	
1066 治暦 2	凶作
1129 大治 4	早ばつ
1331 元弘 1.9.7(9.17)	凶作
1342 興国 3	風水害
1416 応永 23	大風
1420 応永 27, 夏	早ばつ
1494 明応 3.5.7(6.19)	地震
1495 明応 4.8.15(9.12)	地震
[498 明応 7.6.11(7.9)	地震
531 享禄 4	地震
533 天文 2	地震,高潮
541 天文 10	洪水
546 天文 15	風雨
573 元亀 4	気候不順
573 天正 1.9.17(10.22)	洪水
万6 天正 4.8.6(9.8)	強風
578 天正 6	洪水
586 天正 13.11 195 文禄 4.7	地震
1.3.	地震
2.1.111111	地震
0.0	地震
U6 慶長 11.9.1(10.2) D9 慶長 14.8.16(9.14)	風雨
14.0.10(9.14)	洪水

		7	·			
	西暦		年号年月	日	災害	種別
]		慶寬寬寬寬寬寬寬寬寬 寬正	19.10.25 2.3.18(4.3 4 7.5.27(7.7 7.11.5(12 8.8.6(9.2) 9.8.6(9.18 12.9.25~2 (11.4~5)	8) .8) .9)	地屋が水下県で大寒が、東地大大寒が、地震が大きが、東地震の風気を見る。	
1 16 16 16 16 16	648 649 652 663 664 666 70 73 74 75 76 76 76	慶 承 記 2 2 3 4 4 2 2 2 2 2 2 2 4 4 4 4 4 4 4 4	2.2.5(3.17) 3 .7.4(8.4) 0.9.3(10.1) 3, 夏 8.17(9.16)	6) () () () () () () () () () (洪 地風旱旱風洪洪風共風風息水水 震雨ばば雨水水雨水雨雨で雨がでって、洪 つい 洪 つい ガール カール カール カール カール カール・カール カール・カール サービー・カール サービー・カール サービー・カール カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	
167 167 167 167	8 延8	宝 6.7 宝 6.7 宝 6.8	7. $10(8.26)$ 7. $18(9.3)$ 8. $5\sim 6$ $20\sim 21)$	風風	¹ ばつのち l雨 .雨 .雨	雨
1679 1680 1685 1686 1688 688 688	延宝貞等	2.12 2.13 1.5. 1.5.	2.4(12.29) 2.10(1.4) 23(6.20) 30(6.27) 17(8.12)	風洪地地洪洪	水震震震	

SE MICH	发版示人百十亿					
西曆	年	号年月日	災害種別			
1689	元禄	2.5.7(6.23)	洪水			
1689			洪水			
1000	72.3	2.5.17·19 (7.3·5)				
1689	元禄	2.5.20(7.6)	風雨			
1689	元禄	2.7.17(8.31)	風雨, 洪水			
1689	1	2.7.28(9.11)	洪水			
1689	元禄	2.8.20(10.3)	洪水			
1694	元禄	7.閏5.17~18	大風,洪水			
1694	元禄	7.閏5.25(7.17)	地震			
1696	元禄	9.4.20(5.20)	雷雨,降雹			
1696	元禄	9	早ばつ			
1700	元禄	13.7.22(9.5)	風雨			
1701	元禄	14	早ばつ後洪水			
1702	元禄	15.7.28(8.21)	風雨,洪水			
1702	元禄	15.8	風雨, 洪水			
1703	元禄	16.8.18(9.28)	風雨			
1704	宝永	1.7.4(8.9)	風雨,洪水			
1704	宝永	1.8.23(9.21)	風雨			
1707	宝永	4.8.19(9.14)	風雨			
1707	宝永	4.10.4(10.28)	地震			
1708	宝永	5.5.6(6.23)	風雨,洪水			
1712	正徳	2	風雨			
1713	正徳	3	洪水			
1714	正徳	4.8.8(9.16)	洪水			
1715	正徳	5.6.21(7.21)	風雨, 洪水			
1715	正徳	5.8.8(9.5)	風雨, 洪水			
1716	正徳	6	風雨, 洪水			
1716	享保	1.9.12(10.26)	地震			
1721	享保		洪水			
172	享保	6.閏7.15(9.6)	風雨,洪水			
1722	2 享保	7.2.2(3.18)	大風			
172	2 享保	7.6.23(8.4)	風雨,洪水			
172	2 享保	$7.7.9 \sim 10$ $(8.20 \sim 21)$	洪水			
172	2 享保	7.8.22(10.3)	風雨,洪水			
172	i		早ばつ			
172	4 享保	9.8.23(10.9)	突風			
172		12	洪水			
172		12	大風 -			
172		13.8	風雨			

Ī	西曆	年	号年月日	災害種別
]	1729	享保	14.8.19(9.11)	風雨,洪水
1	1729	享保	14.9	風雨,洪水
:	1731	享保	16.8	風雨
	1732	享保	17. 閏5	霖雨,洪水
	1732	享保	17	霖雨, 虫害, 飢饉
١	1734	享保	19	強雨
l	1735	享保	20.4	風雨, 洪水
l	1736	元文	1	洪水
١	1738	元文	3	洪水
١	1739	元文	4.4.27(6.3)	洪水
	1739	元文	4.8.5(9.7)	風雨,洪水
١	1740	元文	5 .	水害
١	1741	寛保	1.7.22(9.1)	風雨,洪水
	1742	寛保	2.6.26(7.27)	雷雨
	1742	寛保	2.8.21(9.19)	風雨, 洪水
	1743	寛保	3.7.7(8.26)	風雨,洪水
	1743	寛保	3.8.13(9.30)	風水害
	1744	延享	1	風雨
1	1745	延享	2.5.29(6.28)	洪水
	1746	延享	3.8.24(10.8)	大風
	1748	寛延	1.9	風雨,洪水
	1749	寛延	2.4.10(5.25)	地震
	1750	寛延	3	早ばつ
	1751	宝曆	1.閏6.18~20 (8.9~11)	風雨,海嘯
١	1755	宝曆	5	早ばつ
	1755	宝曆	5.8.24(9.29)	風雨
	1757	宝曆	7.7.26(9.9)	風雨,洪水
	1757	宝曆	7.8.5(9.17)	風雨
	1758	宝暦	8	霖雨
	1762	宝暦	12.6.26(8.15)	風雨, 洪水
	1763	宝暦	13.6.18(7.28)	風雨
	1765	5 明和	$2.8.1 \sim 3$ (9.15 \sim 17)	風雨
	1769	9 明和	6.7.28(8.29)	地震
	1769	9 明和	6.8.1(8.31)	大風
	1770	0 明和	7	早ばつ
	177	1 明和	8	早ばつ
	177	1 閉和	8.7.16(8.26)	強雨
	1	1		I

	西周	雪	年号年月日	1	災害種別
	177	3 安元	k 2.5		風雨,洪水
	177	3 安差	k 2.6		風雨
	177	4 安元	k 3.7		大風
	177	4 安元	$3.9.1\sim2$ $(10.5\sim6)$		大風, 洪水
	177	8 安計	k 7		風雨,洪水
	178	2 天明	9 2.5		大風
	178	2 天明	2.7		風雨,洪水
	1782	2 天明	2.8.20(9.2	(6)	風雨,洪水
	1783	3 天明			洪水
	1784	1 天明	4.1.1(1.22)	落雷
	1784	1 天明		´	霖雨,洪水
	1785	天明	J 5		早ばつ
	1785	天明	5.10		大風
	1786	天明	6.7		強雨,洪水
	1786	天明	6.8.2(8.25)		洪水
	1786	天明	,	.	风雨, 高潮
	1786	天明			洪水,海啸
	1787	天明		- 1	スス・ルグミ 森雨
	1787	天明	7.4.25(6.10		大雨,洪水
	1787	天明		- 1	大雨
	1787	天明	7.8.13(9.24	. 1	洪水 -
	1788	天明	8	" [失水
	1790	寛政	2.7.26(9.5)		虱雨
	1790	寛政		1.	早ばつ
	1791	寛政	3.5	J	瓜雨
	1792	寛政	4.7.12~13	- 1	共水
			$(8.29\sim30)$	Ι,	
	1792	寛政	4.7.26(11.1)	2) 月	瓜雨,洪水
	1792	寛政	4.9.8(10.23))]	風雨,洪水
	1795	寛政	7.8	1	大雨
	1796	寛政	$8.8.10\sim11$ $(9.11\sim12)$	Jā	鼠雨,洪水
	1799	寛政	11. 夏		はつ
	1799	寛政	$11.8.18 \sim 19$ (9.17 ~ 18)		l雨
	1801	享和	1.8.19(9.26)	is:	【雨,洪水
١	1802	享和	2.8.6(9.2)	1"	l雨,洪水 i水
	1803	享和		1.	、小 、雨,洪水
		2 16			wn, 供水
_					The state of the s

西	暦		年号年月日	災害種別
180	03	享和	3.8.15·28 (9.30·10.13)	風雨
180	04	文化	$1.4.1\sim2$ $(5.10\sim11)$	風雨
180	- 1	文化	1.4.23(6.1)	洪水
180)4	文化	1.5.14(6.21)	洪水
180	14	文化	$1.5 \sim 7$	早ばつ
180	4	文化	1.7.26(8.31)	風雨,洪水
180	4	文化	1.8.29(10.2)	風雨, 洪水
180	6	文化	3.夏	早ばつ
180	7 :	文化	4.8.1.6(9.2.7)) 洪水
180	7 :	文化	4.10	風雨
180	7 ;	文化	4.夏以降	多雨
180	9 5	文化	6	早ばつ
1810	0 =	文化	7.9.8(10.6)	旋風
1812	2 2	文化	9.3.10(4.21)	地震
1812	2 2	文化	9.6.3(7.11)	洪水
1812	2 2	文化	$9.7.12\sim13$ (8.18 \sim 19)	洪水
1812	: 3	と化	9	早ばつ
1814	ל !	と化	11. 夏	早ばつ
1815	: 3	化	12. 夏	早ばつ
1815	לב	化	12.7.6~8 (8.10~12)	強雨, 洪水
1816	之	C/Ł	13.8.23(9.14)	風雨, 洪水
1816	文	1化	13.閏8.4(9.25)	大雨, 洪水
1820	文	政	3	風雨
1820	文	政	3.夏	早ばつ
1821	文	政	4.	洪水
1821	文	政	4.8	洪水
1822	文	政	5.1.20(2.11)	洪水
1822	文		5.6.2(7.19)	風雨, 洪水
1823	文		6.夏	早ばつ
1825	文	政	8.4.28(6.14)	大雨
1825	文	政	8.6.3(7.18)	大風,洪水
1825	文	政	8.8.14(9.26)	風雨, 洪水
1826	文	政	9.4.5(5.11)	洪水
1826	文		9.5.20~21 (6.25~26)	風雨, 洪水
1826	文	政 9	9.6.6(7.10)	風雨, 洪水

西曆	耷	F 号 年 月 日	災害種別
1827	文政	10.6.17(7.10)	大雨, 洪水
1828	文政	11.7.2(8.12)	風雨,洪水
1829	文政	12.5.24(6.25)	風雨,洪水
1831	天保	2. 初夏	風雨, 洪水
1832	天保	$3.6.3 \cdot 6 \sim 9$ (6.30 · 7.3 \sim 6)	風雨, 洪水
1833	天保	4	洪水
1835	天保	6.5.14(6.9)	風雨,洪水
1835	天保	6.5.21(6.16)	風雨, 洪水
1835	天保	6.7.6(7.31)	洪水
1836	天保	7	霖雨,洪水
1836	天保	7.7.14(8.25)	洪水
1836	天保	7.8.4(9.14)	風雨,洪水
1838	天保	9.夏	霖雨, 洪水
1844	弘化	1.9.9(10.20)	雷雨
1846	弘化	3.6.25·28 (8.16·19)	風雨, 洪水
1847	弘化	4.7.13(8.23)	風雨
1848	嘉永	1.6.13(7.13)	風雨, 洪水
1848	嘉永	1.8.8(9.5)	暴風
1849	嘉永	2.6.13(8.1)	洪水
1849	嘉永	2.7.11(8.28)	風雨
1850	嘉永	3.5.3(6.12)	風雨,洪水
1850	嘉永	3.8.7	風雨,洪水
1850	嘉永	3.6~9	風雨, 洪水
1850	嘉永	3.10.12(11.15)	風雨, 洪水
1852	嘉永	5	早ばつ
1852	嘉永	5.8.16 · 22 (9.29·10.3)	風雨,洪水
1853	嘉永	6.夏	早ばつ
1853	嘉永	6.8.3(9.5)	風雨
1854	安政	1.11.5·7 (12.24·26)	地震
1855	安政	2	地震
1855	安政	_	大雨,洪水
1857	安政	4.7.29(9.17)	洪水
1857	安政		地震
1860	万延	1.春	霖雨
1860	万延	1.7.11(8.27)	風雨, 洪水
1865	慶応	1	早ばつ

			-
西暦	全	F 号 年 月 日	災害種別
1866		2.7.1(8.10)	洪水
1866	慶応	2.8.7(9.15)	風雨,洪水
1867	慶応	3	早ばつ
1869	明治	2	飢饉
1870	明治	3.10.1	風雨,落雷
1870	明治	3.10.12	風雨
1871	明治	4.7.5	洪水
1873	明治	$6.6.30 \sim 7.7$	風雨, 洪水
1873	明治	6.8.30	風雨
1873	明治	6.10.2	風雨,洪水
1874	明治	7.8.13	風雨
1874	明治	7.8.19	風雨
1874	明治	7.8.21	風雨
1875	明治	8.6~7	早ばつ
1876		9.9.13	風雨,洪水
1877	明治	10.1.6	強風
1878	明治	11.9.16	風雨
1880	明治	13.7.1	大雨
1880	明治	13.8.3	風雨
1880	明治	13.8.25	風雨
1880	明治	13.9.15	風水害
1881		14.10.30	早雪
1882		15.8.5	風雨,洪水
1883	明治		早ばつ
1883	明治	16.4.4	強風
1883	明治	16.5	ひょう
1883	明治	16.9.10	風雨
1883	明治	16.10.12	風雨
1884	明治	$17.8.10 \sim 12$	台風
1884	明治	17.8.25	台風
1885	明治	18.6.7	大雨
1885		18.6.17	暴風雨
1885		18.10.15	台風
1886	明治	$19.8.20\sim21$	台風
1886	明治	19.9.10	台風
1886	明治	19.11.18	暴風雨
1887	明治	20.10.7	台風
1887	明冶	20.10.22	暴風
1889		22.8.19	台風
1889	明治	22	凶作

				_	
	西曆	年号年月日		災害和	重別
	1890	明治 23.7.1~4		大雨	
	1890	明治 23.9.11		台風	
	1891	明治 24.8.16		台風	
- 1	1891	明治 24.9.14		台風	
	1893	明治 26.6~8		早ばつ	
- 1	1893	明治 26.10.14		台風	
		明治 27.7.26~8.	31	早ばつ	
- 1		明治 27.9.11	- 1	台風	
	- 1	明治 28.8.25		台風	
- 1		明治 29.5.20	-	台風	
- 1		明治 29.8.18		台風	
- 1	1	明治 30.7.22~8.1	8 4	早ばつ	
- 1		明治 30.9.29		台風	
- 1	1 '	明治 31.8.29~9.2	1	台風	
- 1		月治 32.7.9	1	台風	
- 1		月治 32.8.28	1)風	
- 1		月治 32.9.8	1	通	
- 1		月治 32.9.20	1	風	
- 1	1 .	月治 33.4.11	- 1	雨	
19	900 明)治 33.7.7		雨	- 1
19	900 明	治 33.7.15	- 1	:雨	- 1
1	1	治 33.8.24	- 1	風	- 1
		治 33.9.27	1	風	
	- 1	治 34.3.18	霜		
1		治 34.6.30	大	雨	- 1
19		治 34.7.14~15	大		
190		台 35.4.14	霜		-
190		台 35.7.20	大		
190	1 -4.		台區		-
190	12 明治	台 35.9.8	台剧	ā.	-
190		⇒ 35.9.28	大国	•	
190	1 11	₹ 36.4.18	霜皂		-
190	1 -311	36.5.10	霜洼		
190		36.7.8	大雨	. ,	
1904	1	37.10.5	Vz	-	1
1905	1 -411-	90.0.2	地震	-	
1905	1	38.7.18	台風		
1905	明治	38.8.16~17	台風	•	1
1907	明治	40.2.11	大雪		
1907	明治	40.4.13	暴風		
			J		

SC MIC.	,,,,,	1,	
西曆	年	号年月日	災害種別
1921		10.10.29	暴風
1923	大正	12.4.14	霜害
1923		12.6.23	台風
1923	大正	$12.7.11 \sim 12$	大雨
1924	大正	$13.9.11 \sim 12$	台風
1924	大正	13.10.8	台風
1925	大正	14.9.17~18	台風
1926	大正	15.7.3~6	大雨
1926	大正	15.7~8	早ばつ
1926	大正	15.10.30	ひょう
1927	昭和	2.5.8	霜害
1927	昭和	2.8.26	大雨
1928	昭和	3.4.22	ひょう
1928	昭和	3.4.24	霜害
1928	昭和	3.6.25~28	大雨
1928	昭和	3.8.18	台風
1928	昭和	$3.8.29\sim30$	台風
1929	昭和	4.4.23	霜害
1929	昭和	$4.7.10 \sim 9.19$	早ばつ
1930	昭和	5.8.12~13	台風
1931	昭和	6.5.28	ひょう
1931	昭和	6.6.29	ひょう
1931	昭和	6.10.13	台風
1932		7.7.2	大雨
1932	昭和	$7.8.11 \sim 12$	台風
1932	昭和	7.12.12	強風
1933	昭和	8.4.25~26	大雨
1933	旧和	8.6.14	ひょう
1933	昭和	8.10.20	台風
1934	昭和	$9.7.27 \sim 8.30$	早ばつ
1934		9.9.21	台風(室戸台風)
1935		10.6.3	強風
1935	昭和	$10.6.26 \sim 30$	霖雨
1935	昭和	10.8.28	台風
1935	昭和	10.9.25	台風
1937	昭和	12.9.11	台風
1938	昭和	13.7.3~5	大雨
1938	昭和	13.7.31	大雨
1938	昭和	13.9.5	台風
1939	昭和	14.7~8	早ばつ
1			

西曆	年	号年月日	災害種別
1940	昭和	15.5.6	霜害
1940	昭和	15.7.7	大雨
1941	昭和	16.4.8	霜害
1941	昭和	16.8.15	台風
1941	昭和	16.10.1	台風
1942	昭和	17.6.14	大雨
1942	1 1 1 1 1 1 1 1	17.8.27	台風
1942	昭和	17.9.21	台風
1943	昭和	$18.7.21 \sim 24$	台風
1943	昭和	18.9.20	台風
1945	昭和	20.9.17	台風(枕崎台風)
1945	昭和	20.10.10	台風(阿久根台風)
1946	昭和	21.7.29	台風
1948	昭和	23.8.26	大雨
1948	昭和	23.9.17	大火
1949	昭和	24.6.21	台風(テラ台風)
1950	昭和	25.1.30~31	暴風雨
1950	昭和	25.7.20	台風
1950	昭和	25.7.27	台風
1950	昭和	25.8.13	台風(アイタ台風)
1950	昭和	25.9.3	台風(ジェーン台風)
1950	昭和	25.9.14	台風(キシア台風)
1951	昭和	26.7.2	台風(ケート台風)
1951	昭和	$26.7.12 \sim 15$	大雨
1951	昭和	26.7.21~8.16	早ばつ
1951	昭和	26.8.20	突風
1951	昭和	26.10.14	台風(ルース台風)
1952	昭和	27.3.19	突風
1952			強風
1952	昭和	27.4.17	大火
1952	昭和	27.6.23	台風(ダイナ台風)
1952		$27.7.2 \sim 3$	大雨
1952	昭和	27.7.10~11	大雨
1952	昭和	$27.7.21 \sim 8.31$	早ばつ
1953	昭和	$28.1.12 \sim 14$	暴風
1953			台風
1953	昭和	$28.6.25 \sim 29$	大雨
1953	昭和	28.7.23~8.27	早ばつ
1953	8 昭和	28.9.25	台風
1954	1 昭和	29.1.24	暴風

西)	香		年号年月日		災害種別
195	-		29.8.18		台風
195			29.9.8		台風
195		昭和	29.9.13		台風
195			29.9.26		台風(洞爺丸台風
195			30.6.18		大雨
195		昭和			突風
195	5	昭和			台風
195	5		30.10.4		台風
195	6	昭和	31.1.18	-	突風
195	6	昭和			暴風
195	6	昭和	31.6.30~7.3	-	大雨
1950	6	昭和	31.8.17		台風
1956	6	昭和	31.9.10		台風
1956	3	昭和	31.9.27		台風
1956	3	昭和			強風
1957	7	昭和	32.6.13		ひょう
1957		昭和	32.6.27		台風
1957		昭和	32.7.2	- 1	大雨
1957		昭和	32.8.21	- 1	台風
1957	1	昭和	32.9.7	1	台風
1958	1	昭和	33.4.21~23	- 1	風雨, 濃霧
1958		昭和	33.7.2~3	- 1	大雨
1959			34.1.16~22	-	風雪
1959			34.4.3~4	1	暴風
1959	F		34.8.6~8	1	台風
1959			34.9.16~17	- 1	台風
1959	F	召和	34.9.25~26	1	台風(伊勢湾台風)
1959	1	召和	34.10.6~7	1	台風
1960	1	召和	35.5.24	1	本被(判地震津波)
1960	П		35.6.21	1	大雨
1960	H		35.7.7~8	1	大雨
1960	B		35.8.28~29	1	分風
1960	II,		35.12.30~31	1.	- A L L L L L L L L L L L L L L L L L L
1961	H		36.1.1~3	1	基風雪
1961	1 .		36.4.1~5	1	(災
1961	ļ		36.9.14~16		
	'	•		'-	計風(第二室 戸台風)
1963			38.1.5~2.20	泵	 長風雪
1963	邱	1和 :	38.6.13~14	台	〕風
1963	昭	和:	38.8.8~10	台]風

	西原	雪	年号年月日	災害種別	_
	196	4 昭	和 39.3.26~27	強風	
	196	- 1	和 39.4	異常高温 寡照	-
	196	4 昭和	和 39.8.23~24	台風	
	196	4 昭 7	和 39.9.24~25	台風	
	196	5 昭	和 40.6.18~20	大雨	
	196	5 昭和	和 40.7.18~19	大雨	
	196	5 昭和	和 40.8.6	台風	I
	196	5 昭和	和 40.9.9~10	台風	
	1965	5 昭和	₹ 40.9.17	台風	
	1966	1		大雨	
	1966	8 昭和	1 41.7.1	大雨	
ı	1966	3 昭和	41.9.9	台風	
	1966	昭和	II 41.9.17∼18	台風	
	1966	昭和	☐ 41.9.22~25	台風	
	1967	昭和	I 42.1.8∼9	大雪	
ı	1967	昭和	[□] 42.1.15~17	大雪, 低温	
١	1967	昭和	42.5.28	ひょう	
١	1967	昭和	42.7.8~9	大雨	
١	1967	昭和	1 42.7中旬~9	少雨	
l	1967	昭和	42.10.26~28	台風	
ı	1967	昭和	42.12.28~30	大雪	
	1968	昭和	43.2.15~16	大雪	
l	1968	昭和	43.4.1	地震	
1	1968	昭和	$43.7.1 \sim 2$	大雨	
l	1968	昭和	$43.7.27\sim29$	台風	
ı	1968	昭和	43.8.6	地震	
1	1968	昭和	$43.8.25\sim29$	台風	
	1968	昭和	43.9.23~25	台風 (第3宮 古島台風)	
	1969	昭和	44.1.2~3	大雪	
	1969	昭和	44.3.12	大雪	
1	1969	昭和	44.8.22	台風	
]	1969	昭和	44.8~10	少雨	
]	1970	昭和	$45.2.17 \sim 19$	火災	
1	.970	昭和	$45.4 \sim 7$	長雨	
1	.970	昭和	45.8.8	竜巻	
1	970	昭和	45.8.13~15	台風	
1	970	昭和	45.8.21	台風	
1	971	昭和	46.5.14	ひょう	

支级示人占一公						
西暦	年号年月日	災害種別				
1971	昭和 46.7.8	強風				
1971	昭和 46.8.3~6	台風				
1971	昭和 46.8.28~30	台風				
1972	昭和 47.2.9~10	大雪				
1972	昭和 47.2.27~29	大雪				
1972	昭和 47.3.31	強風				
1972	昭和 47.6.6~7	大雨				
1972	昭和 47.6.11~12	大雨				
1972	昭和 47.7.23~24	台風				
1972	昭和 47.8.20~22	大雨				
1972	昭和 47.9.8~9	大雨				
1972	昭和 47.11.21	強風				
1973	昭和 48.3.28~29	火災				
1973	昭和 48.5.7~8	大雨,強風				
1973	昭和 48.6.26~27	大雨				
1973	昭和 48.7上旬~8中旬	1				
1974	1.77	大雨				
1974	昭和 49.4.28	竜巻				
1974	昭和 49.7.6	台風				
1974	1	台風				
1974	1	台風				
1975	昭和 50.6.23~25	大雨				
		前線を伴う低				
1		気圧により高				
		縄半島中心に				
1		大雨。負3,				
1		床下浸水143				
1975	昭和 50.7.6~7	強雨				
		日本海低気圧				
1		からの寒冷前				
		線通過で強雨。				
		死1,床下浸				
1		水77				
1975	6 昭和 50.8.17~18	台風第5号				
		宿毛市付近に 上陸,愛媛県				
		上陸、愛媛県の西岸を通過				
		し暴風と大雨。				
1		し暴風と人間。 総降水量,藤				
		総降小里, 除 の石 766, 成				
		4741 100, px				

西曆	年号年月日	災害種別
	-	就社 564。死
		3, 負27, 床
		上浸水681,床
		下浸水3568
1975	昭和 50.8.22~23	台風第6号
		徳島県東岸,
		淡路島沿いに
		進み神戸市付
		近に上陸,東
,		予地方中心に
		大雨。総降水
		量,富郷402
1976	昭和 51.9.9~13	台風第17号
١.		九州南西海上
		で停滞後,長
		崎市付近に上
		陸し日本海を
		北東進,東予
		地方で 1,000
		mを超す大雨。
		総降水量,成
		就社1160,三
1		島1050。
1		死10, 負15,
		行不1,床上
		浸水506,,床
		下浸水6838
1977	昭和 52.2.9~10	大雪
		四国沖を低気
		圧が通過し大
		雪。積雪,久
		万24,大洲9,
		松山7
1977	昭和 52.2.15~19	大雪,低温
1		強い寒気の南
		下で冬型の気
		圧配置強まり
		低温, 南予地
1		方を中心に大
		雪。最高気温,
1	1	1.

				,
	西暦	年号年月日		災害種別
	1977	昭和 52.6.15~18		松山-1.2, 与和島-1.0。和島-1.0。和雪, 宇和島2 大雨 低気圧の接近で前線・南島2 大阪で前線・南島2 大阪で大雨。総
	1977	昭和 52.7.10		降水量,御荘 177 大雨 朝鮮半島から 伸びる前線に
]	1978	昭和 53.2.5~6		より御荘,1 時間降水量74 大雪 四国の南岸を 低気圧が通過
1	978	昭和 53.4.8~13	オッキ	し,山間部で 責雪10 火災 帯状高気圧に 夏われ空気乾
19	978	昭和 53.8.6	2 8 选 上 济	操。最小湿度 1。焼失面積 00 値雨 二空に寒気が に入し大気不
19	78 F	召和 53.9.15~16	1 中負台九過近	定で強雨。 時間 中山58。死1, 2 風第18号 風所西下関。 以上上 と と と は は は は に と と と と と と と と し り と と し り と り と り と り
197	78 曜	3和 53.7~10	1	被害

7			T	
		西曆	年号年月日	災害種別
		1979	昭和 54.2.17	太平洋高気圧 が強く全般に 少雨。農作物 被害,約32億 円 強風 日本海で低気 圧が発達し強
		1979	昭和 54.3.29~31	風。行不1 強風 低気圧が発達
				し日本海を通 過。最大風速, 大三島 W18。 行不1,農作
		1979	昭和 54.4.22	物被害 5 億円 霜 移動性高気圧 に覆われ山沿
	1	1979	昭和 54.6.26~30	中心に霜。茶・ 桑畑面積 318 に被害 大雨 前線が四国付 近に停滞し活
	15	979 国	呂和 54.9.3∼4	発化。総降水 量,松山407, 宇和 520。負 3,床上浸水 47,床下浸水 6761 台風第12号 九州を縦断し
	19	79 昭	和 54.9.29~30	た後, 宇和島 市付近に再上 陸し強風。最 大風速, 宇和 島 W17.3, 死 2 台風第16号

支級宋大百十代					
西曆	£	F 号 年 月 日	災害種別		
			室戸市に上陸 したあと大阪 に再上陸。東 予山間部では 200~300の大		
1979	昭和	54.10.18~19	雨。負1,床 下浸水27 台風第20号 四国の南海上		
			から和歌山県 白浜付近に上 陸。東予地方 で 400以上の		
1980	昭和	55.4.5~6	大雨。負1, 床上浸水250, 床下浸水2203 強風 発達した低気		
			圧が日本海を 通過。最大風 速,新居浜N w10		
1980	昭和	55.4.19~20	強風 発達した低気 圧が日本海を 通過。最大風 速,新居浜		
1980	昭和	55.5.2	s 17 霜 山沿いで桑, 茶, タバコに		
1980	昭和	55.5.20~21	被害。 大雨 前線を伴う低 気圧が瀬戸内 を通過。台風		
			第3号が南海 上を通過し大 雨。日降水量, 三島165。床下		

西曆	ź	F 号 年 月 日	災害種別
1980	昭和	55.6.28	浸水156 ひょう 寒冷前線の通 過で大洲付近 で降ひょう。
1980	昭和	55.7.1~2	農作物の被害 大 大雨 前線上を低気 圧が通過し, 中・南予地方
1980	昭和	55.7.6~13	で大雨。日降 水量,久万123 大雨 前線が西日本 に停滞し活発 化。東・中予
1980	昭和	55.8.3~6	地方で大雨。 死2,負7 大雨 南海上の前線 が低気圧の通 過で活発化。
1980	昭和	55.8.26~27	南予地方で 300の大雨 大雨 日本海の低気 圧からの寒冷 前線通過で東
1980	昭和	55.7下旬~ 8下旬	・中学を中心では、 ・中心に、 ・中心に、 ・中心に、 ・中心に、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で
1980	昭和	55.9.9~11	照時間 109時間 問 台風第13号 大隅半島に上

l				-	,	
西曆	雪	年号	年月日		災害種	刉
					後,日本 北上。東	海で
1980) 昭	和 55.	10.13~	14	死2,負 台風第19 九州南岸 すめ四国	24 号 をか 中を
1980	昭	和 55.1	0.25~2	6	方で160〜 の大雨 強風 日本海で低	19(£気
980	昭和	D 55.12		1 2 3	風。最大風 大三島w17 行不2 大雪 非常に強い 気の南下で	速で、寒冬
981	昭和	56.2.2	25~28	を ナ る 大 強 冬 置	はまり南予 すで30を超 大雪 、雪,低温 通、型の気圧 持続。最	地之 , 配氐
81 1	昭和	56.6.2	5~28	-7 大 前	.7, 死 1 雨 線の活動か	ž.
2 1	召和	57.7.11	~19	雨大河前線	雨 腺が西日本 亨滞し活発	
	1980 1980 980	980 昭和 81 昭和	1980 昭和 55.1 1980 昭和 55.1 980 昭和 55.12 981 昭和 56.2.2	1980 昭和 55.10.13~ 1980 昭和 55.10.25~2 980 昭和 55.12.27~ 56.1.3	1980 昭和 55.10.13~14 1980 昭和 55.10.25~26 980 昭和 55.12.27~ 56.1.3 981 昭和 56.2.25~28 81 昭和 56.6.25~28 广大前标中两大方前标件	1980 昭和 55.10.13~14 陸後北上。方での負債を表表し、1980 昭和 55.10.25~26 昭和 55.10.25~26 昭和 55.10.25~26 昭和 55.12.27~ 56.1.3 東京ののまで30雪 低気に、アース・大雪風型特温、アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・

1	Г						1	
	7	曆	3	年号年月	日		災害種別	ij
	19	982	昭和	57.7.23	~25		地方で大雨 大雨 日本海低気 により前線	圧
	19	82	昭和	57.8.25	~27		発化し南子 方で大雨。 降水量,字 251 台風県の都33号 宮崎県陸上 中に上をむし、 川川間部で 50	地日和 井九上
	198	2 1	召和 :	$57.9.24 \sim$	25	下2下一 台写版代目	田間で 50 南 予 200~300の 月 7200~300の 月 下 浸 水 59 合 承 4 59 合 年 4 59 子 一 上 5 6 6 7 6 7 7 8 7 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9	
1	983	昭	和 58	3.1.30		30死床強山	2方で 200〜 200〜大雨。 2,負3, 下浸水485 風 陰の低気圧 らの寒冷前	
19	983	昭	和 58	.2.19		線行大多	通過で強風。 不 2	
19	83	昭和	₹I 58.	7.22~9.	24	ー, に 被 少 献 太平	レハウス等 皮害	

愛媛の気象百年-松山地方気象台創立100周年記念誌-

愛媛月災害年表

西曆	ź	平号年月日	災害種別
		1.	の日が多かっ た。農作物被
1983	昭和	58.9.25~28	害32億円 台風第10号
1000	THE STATE OF	00.0.20	長崎市付近に
			上陸,九州を
			縦断後,宿毛
			市付近に再上
			陸,前線活発 化し大雨。総
			降水量,富郷
			461
1984	昭和	59.1.19	大雪
			四国の南海上
			を低気圧が通
			過し大雪。積 雪,丹原20,
			松山14
1984	昭和	59.1.30	大雪
			四国の南岸を
			低気圧が通過
			し大雪。積雪、
			三島25, 松山 14。農業関係
			被害大
1984	昭和	59.3.29~31	火災
			高気圧に覆わ
		•	れ晴天の日が
			多く乾燥。焼
1984	即五十	59.6.10	大雨 大雨
1504	바디자비	39.0.10	日本海低気圧
			からの前線通
			過で大雨
1985	昭和	60.1.14	大雪
			強い冬型の気
			圧配置で南子
	,	. •	地方及び山間 部で大雪。積
			雪,八幡浜20
<u></u>			7,7 -1,410 (200

西暦	ź	F 号 年 月 日	災害種別
1985	昭和	60.2.2~5	火災
			冬型の気圧配
			置の後高圧帯
			に覆われ空気
			乾燥。焼失面
			積255
1985	昭和	$60.6.25 \sim 30$	大雨
			瀬戸内の前線
			上を低気圧が
			東進し東予地
			方で大雨。総
			降水量,大三
			島 327。床上
			浸水8,床下
			浸水 114
1985	昭和	$60.12.15 \sim 17$	大雪
			強い冬型の気
			圧配置が続き
			南予地方及び
			山間部で大雪。
			積雪,久万31
1986	昭和	61.1.5~6	大雪
			冬型の気圧配
			置で大雪。積
			雪,大洲29,
			久万33
1986	昭和	61.3.23	大雪
		•	四国沖を低気
			圧が通過し東
			・中予地方で
			大雪。積雪,
1000	#77±€n	01 4 6 7	富郷10
1986	附和	61.4.6~7	火災
			大陸からの優 勢な高気圧に
			覆われ空気乾
			燥し強風。焼
			失面積 250
1986	昭和	61.8.2	ひょう
1000	러시된	01.0.2	上空に寒気が
			エエに交がか

愛媛月災害年表

	西曆	年 号 年 月 日	災害種別
	1986	3 昭和 61.9.21	流れ込み大気 不安定で降ひょう 強風 低気圧が発達 しながら日本 海を北東進し
	1987	昭和 62.1.12~14	強風。死1, 負2 大雪 強い冬型の気 圧配置で山間
	1987	昭和 62.2.3	部を中心に大 雪。積雪, 久 万55, 中山25, 松山 5 大雪 強い寒気の南 下で冬型の気 圧配置強まり 東・中予地方
]	1987	昭和 62.2.28~3.3	を中心に大雪。 積雪,久万27, 松山11 火災 冬型の気圧配
1	987	昭和 62.4.21	置で空気乾燥。 焼失面積300 強風 日本海で低気
1:	987	昭和 62.7.17~20	圧が発生し東し東 ・ 大田 の の の の の の の の の の の の の の の の の の

_		·			
Z	5暦		年号年	月日	災害種別
19	987	昭和	62.10.	16~17	250~330の大 雨。床上浸水 13,床下浸水 159 台風第19号 室戸岬付近に 上陸後,四国 南東部を縦断
					し明石市付近 に再上陸。東 予地方で 300 ~400の大雨。
198	88	昭和	63.6.2	~3	負1,床上浸 水17,床下浸 水 581 大雨 前線を伴う低 気圧の通過で
198	1 88	昭和	63.6.23 [,]	~25	大雨。総降水量,近永215。 床上浸水1, 床下浸水17 大雨 前線が台風第
					4号の北上に より活発化し 南予地方で大 雨。総降水量, 宇和島284.5。 死4,負13,
1988	3 FF	马和 6	3.11.12	~13	床上浸水34, 床下浸水276 火災 高圧帯に覆わ
1988	日曜	3和 6	3.11.25⁄	~27	れ晴天が持続。 焼失面積41 大雪 強い寒気の南 下で冬型の気 圧配置強まり

愛媛の気象百年-松山地方気象台創立100周年記念誌-

愛媛月災害年表

35.10	打火告牛衣	
西暦	年号年月日	災害種別
1988	昭和 63.12.15~16	大雪。積雪, 久万23 大雪 冬型の気圧配 置で大雪。積
1988	昭和 63.10 上旬~ 平成 1.2.21	圧に覆われ少 雨。無降水継
1989	平成 1.4.11	続日数,三島 22日間 火災 高気圧に覆わ れ空気乾燥と 強風が吹いた。
1989	平成 1.4.16	焼失面積25 火災 日本海で低気 圧が発達。南 よりの強い風
1989	平成 1.7.8~10	が吹いた。焼 失面積30 大雨,強雨 前線活動が活 発化し南予で
1989	平成 1.8.26~27	大雨。負3 台風第17号 室戸市付近に 上陸し四国東 岸を通過した ため東予で大
•		雨。日降水量, 成就社 330 負3,床上浸 水4,床下浸
1989	平成 1.9.19	水 167 台風第22号 鹿児島県大隅 半島に上陸後

西曆	年号年月日	災害種別
		四国沖を通過 し大雨,竜巻。 総降水量,成 就社 160,三 崎 150。1時間降水量,三 崎79。死1, 床上浸水11, 床下浸水341

愛媛の気象百年-松山地方気象台創立100周年記念誌-

6 愛媛県被害地震一覧表

西曆	日 2	k E	歴			根					要		規模	
—— 年 月日	年年	•	Н	震度	震(地	源	地 名)	北	緯	東	経	深さ (km)	(M)	愛媛県被害概要
605	推古 13				(12)		HZ			L		[\(\frac{1}{2} \)		地大いに震い道後温泉没す。
628	推古 36													道後温泉塞り,3年を 経て再び出る。
624 11.29	天武 13.1	0.1	4		室戸岬	中冲		32.	5°	134.	0°		8.4	伊予の温泉湧出止る。
1498 7. 9	明応 7.		11											伊予で地変多く, 黒島 その4分の3を失う。
1531	享禄 4													道後温泉湯桁埋。
1533	天文 2													伊予西条橋神宮神社が 地震と高潮に漬没した とあるがほかに史料な し。
1595	文禄 4.													・壬生川鶴岡八幡の社殿 がことごとく陥没す真 偽不明。
1596 9. 4	慶長. 1.	7.1	2		豊後			33.	3°	131.	6°		7.0	伊予薬師寺(松山市余 土)の本堂, 壬王門倒 る。
1614								37.	5°	138.	0*		7.7	道後温泉湧出止る。
1625														道後温泉塞る。
1627														道後温泉湧出止る。
1630														道後温泉湧出一時止。
1649 3.17	慶安 2.	2.	5		伊予,	安芸	÷	33.	7°	132.	4°		7.1	松山城の石垣約36m, 塀約55m崩れ,侍屋敷,
•					-	-								町家少々つぶれる。宇 和島城石垣約 210mな ど崩れ,民家も破損。
1685 12.29	貞享 2.1	2.	4		伊予,	松山	П						5.9	松山城石垣ところどこ ろ崩る。 道後温泉湧出やむ。
1686 1. 4	貞享 2.]	2.1	10		安芸			34.	0°	132.	3°		7.0	大洲地方甚だしく。 道後温泉泥湧出す。

愛媛県被害地震一覧授

		Т						
年 年号	歴	概			要		規模	
月日年月	日	震源 (地震 名	地 北	緯東	経	深さ (km)	(M)	愛媛県被害概要
1707 宝永 10.28 4.10.	4	(宝永地震)	33. 2	2° 135.	9°	·	8.4	津波は房総から九州に 至る太平洋岸を襲った ほか瀬戸内海に入る。 道後温泉が止ること 145日。
1749 寛延 5.25 2.4.1	.0	伊予,宇和島	33. 4	° 132.	2°		7.0	宇和島城ところどころ 破損、矢倉も大破に及
1812 文化 4.21 9.3.1	0	伊予,松山	33. 8	° 132.	5*		6.9	松山でも,被害が多かったようだが詳細不明。
1841 天保 11.3 12.9.2	0	宇和島	33. 2	132.	4*		6.0	宇和島城の塀,壁など に損あり。
1854 安政 12.24 1.11. (5	(安政大地震	33. 2°	, 135.	6°		8.4	松山城(領内,被害住 家,非住家計2500余分, 大州城破損。道後温泉 も止まり翌年2月23日 から再び第き出す。
1854 安政 12.26 1.11.7		豊後,豊前,任	尹予 33. 4°	132.	1°		7.0	伊予大洲,吉田で潰家 あり。
1857 安政 10.12 4.8.25		伊予,安芸	33. 8*	132.	8°			郡中で潰家多数,死4, 今治の郷町で潰家3, 死1,松山でも門,塀, 占家倒れる。死あり, 宇和島,大洲でも被害。
1903 明治 3.21 36 1904 明治	2	伊予灘	33. 8°	132. 2	2°	S		大洲付近落石あり。
9.21 37	4	伊予灘	33° 50′	132° 1	.0′			大洲町付近器物倒壊 し, 山頂より岩石落下 道路を埋めた所あり。
1905 明治 6.2 38	5	(芸予地震)	34. 1°	132. 5	•		月長	受媛県の主たる被害 也,松山市,温泉,越智, 中水山市,温泉,越智, 中の各郡。負傷17, 民屋全費8,半費58, 技損 235などの被害。
1909 明治 11.10 42	4	己摺岬沖	32. 1°	133. 1	•	7	.9 札	公山市三津浜で負傷2, ※屋倒壊 1 戸。
1916 大正 8.65	2 月	金 潍	34. 0°	133. 4	v	s 5	1 2	F摩郡で負傷1,落石 り,株道及び埋立地 細い亀裂を生ず。

愛媛の気象百年-松山地方気象台創立100周年記念誌-愛媛県被害地震一覧表

西暦			歴	震度		概 要							規模	愛媛県被害概要
年 月日	年年	-	日	辰及	震(地	源震	地名)	北	緯	東	経	深さ (km)	(M)	发 废 宗 饭 音 做 安
1937 2.27		fΠ		4	瀬戸P	勺海:西	百部	33°	48′	132°	18′	00	6.1	松山市で民家の硝子破 損。 三津浜缶詰会社の煙突 倒壊。
1941 11.19		和		. 3	(日戸	う灘 垻	也震)	32°	01′	132°	05′	00	7.2	宇和島で軽徴な被害。 津波があり最大波高, 宿毛で約1m。
1946 12.21		和	-	4	(南淮	连道丸	也震)	33°	02′	135°	37′	20	8.0	死26, 負傷32, 住家全 壊155, 半壊118, 非住 家全壊147, 浸水320, 道路56, 橋梁8, 堤防 67などの被害。
1960 5.23		和			チリ南	有部科	þ	南 38.		西 72.			8.5	主な被害地, 御荘町, 津島町。床上浸水5, 床下浸水 168, 水田流 埋1, 水田冠水31, 畑 冠水3, 堤防決壊 1な どの被害。
1964 3.28		旬			アラフ	スカ湾	is the	61.	1°	西約 147.	圣 5°	23	8.4	御荘湾内で真珠筏に軽 微な被害。
1968 4. 1		₹I		4	(196 E	8年 日向漢	推地震)	32°	17'	132°	32′	30	7.5	停電約42,000, 負傷 3 (松山2, 三崎1), 御荘町で養殖,珠施設 500台,西海町では港湾 施設20ヶ所など被害。
1968 8.6		a		4	愛媛県	具西岸	4.	33°	18′	132°	23′	40	6.6	一時停電約 120,000戸 負傷15,道路損壊13, 山(崖)崩れ33,鉄道, 通信施設にも被害, 宇 和島で重油流出。
1983 8.26	昭和 58	ā	-	. 4	国東半	△島		33°	33′	131°	36′	116	6.8	宇和島市保田の生コン 会社で高圧線ショート 被害。
÷														
				·			*							

注1. 震度は松山で観測したもの。

^{2.} 震源の深さでSと表現したものは, プレート境界面またはその付近の地震で深さは0~100km。 また, VSは陸側プレート内地震, 大部分0~15km程度